

2018年8月19日 主日礼拝

司 会 ①清水兄 ②森山兄 ③浜田兄

奏 楽

祈 禱 ①川村師 ②田中佑兄 ③右澤兄

3つの愛

賛 美 聖歌503番「主のみ手に頼る日は」
(ほめよイエスの御名を)(栄光から栄光へと)

聖 書 ①②ルカによる福音書12章16～22節 (P109)
③ コリント人への第一の手紙1章18～25節 (P257)

音 楽 ① 坪井永城師(伴奏・山野翠姉)
②③アブラハム会

メッセージ ①②「命のことで思いわずらうな」小林詩音伝道師
③ 「神の愚かさは、強い」 大川従道牧師

賛 美 「カルバリーの十字架」(399番・献金)
頌 栄 「主の祈り」 アーメン
祝 禱

「十字架の言は、滅び行く者には愚かであるが、
救にあずかるわたしたちには、神の力である。」
(第一コリント一の十八)

【大和ニュース】

☆猛暑お見舞い申し上げます。熱中症にならないようご注意ください。

☆病いと闘っている愛兄弟を忘れずに祈りましょう。

・ 本日、入門講座Ⅲ、SS 教師会、J.Plus。学生キャンプ(22日まで。山中湖)。

・ 9/23のためのゴスペル体験(プレミアム)は泉地下。13時半。楽しいです！

☆東京カルバリーの日曜礼拝は午後5時(GO,GO,GO時)から。お祈りください。

・ 今週も祈禱会を大切に！①水曜夜は丸藤伝道師 ②木曜朝は大野M伝道師
③金曜夜は佐々木伝道師。*祈りは教会の生命線です。

☆ご結婚おめでとうございます！①加藤様と小林様(オーストラリアにて)

☆ご結婚おめでとうございます！②高村様とマリエル様(L. A. ・司式 岡村先生)

石の枕

「見よ、兄弟が共に座っている。なんとという恵み、なんとという喜び」。

(詩篇 133 篇1節・新共同訳)

「見よ！」と言われているかぎり、見ていて下さる方がおられる、ということだ。礼拝堂に座っているだけで、喜んでくださるとは、なんとありがたいことか。勿論、「見よ！」の背後には、その座している姿を見ている牧者の目がある。それだけでも牧者を感動させ、目がウルウルである。

教会成長の基礎は、まさにそれである。何もしない信徒、何もできない聖徒。それでも主に愛され、主を愛している。

活動している信徒の背後には、この座して祈ってくれる聖徒たちがいる。牧師が命を削って働いても、思うように成長しないで、くたびれはてしている牧師が大勢いる。全ての責任は、牧者の側の問題であるが、「マイナスは必ずプラスになる!!」から言えば、それらのことの故に、牧師も信徒も成長するのだ。

そういう教会を造りたい。「墓に向かって座する女性たち」(マタイ27の61)墓とは死の世界、希望のない世界に挑戦する。説教中、上の空では困るが、神への祈りを内に持つ信徒で支えられているのは、まことに幸せ!!

I am so happy! 今、病気と痛みと夏バテと諸々のストレスで、伝道者寿命が短くなりつつある。これではいけない。世界の愛する方々の祈りが必要である。祈り助けてください。キリエ・エレイソン!

主の導かれるまま、大胆に挑戦的説教をしたい。日本中の牧師が目覚ます活躍をしたい。私の少年時代とは違うが、毎日曜日、どこの教会の夜も、「夕礼拝」「伝道集会」がなされるべきである。他の教会との交換説教もよい。いのりに祈って下さい。

東京の人は、母教会(大和カルバリーチャペル)の集会に出席し、信仰の交わりをなし、活力を得て、東京に戻って来て下さい。東京カルバリーを愛して下さい。牧師を愛し、教会を愛するのです。名前を覚えて祈るのです。私は1人でも名前を覚えるとうれしくなります。

「明るく元気ででのびのびとした教会」を造るのが夢です。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース: I コリント1章~7章 Bコース: 詩篇112篇~127篇